

北大東村内避難所雨戸設置工事仕様書

1. 概要

- (1) 工事名 北大東村内避難所雨戸設置工事
- (2) 工事場所 北大東村内
- (3) 工事概要 北大東内避難所について、雨戸の設置を行う。
- (4) 工事範囲 雨戸新設に係る資機材一式
- (5) 工期 契約締結日の翌日～150日間

2. 目的

本工事は災害時などで使用する避難所を強化することにより、離島における安心な暮らしを充実させ定住促進を図る。

3. 設備概要

(1) 設置箇所（別紙参照）

- ①：スポーツセンター14箇所
- ②：人材交流センター7箇所
- ③：北大東小中学校36箇所

(2) 設備仕様

- ①設置する雨戸は、総アルミ製とし、以下の基準を満たすものとする。
 - ・ 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版14.2.2アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理種別BA-1種またはBA-2種
 - ・ 日本工業規格（JIS）H8602：2010種類A1またはA2
- ② 枠厚み1.5mm以上障子厚み1.0mm以上羽根厚み0.9mm以上

4. 工事等

(1) 設置、調整等

- ①設置箇所の詳細及び方法については、事前に調査すること。
- ②設置に際しては、各施設職員と検討を十分に行い、業務等に支障のないように調整すること。
- ③工事の施工に伴う災害及び公害の発生防止については、付近の環境を十分に把握し、適切に処理すること。
- ④工事の施工に当たり、事故防止に十分留意すること。
- ⑤本工事の施行に必要な官公署その他への手続きは、受注者が速やかに行い、費用はすべて受注者の負担とする。

- ⑥この工事に必要な試運転調整費の費用は、すべて受注者の負担とする。
- ⑦発生材の処理は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の4の3による広域認定を取得したメーカーによるリサイクル処理とする。
- ⑧工事の詳細については、監督員の指示によること。

5. その他

- ①保証期間は、納品検収後1年間とする。保証期間中に通常利用の中で故障が発生した場合には、無償で修理又は交換を行うこと。
- ②工事終了後、設備の操作について説明を行うこと。
- ③設備の仕様については、詳細が分かる資料を提出すること。
- ④本仕様書および契約書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、協議して定めること。